

法吉団地のお客様各位

2024年12月 検針分のガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2021年9月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

① 基準平均原料価格 95,670 (円/t) (供給約款より)

② 実績平均原料価格 91,740 (円/t)

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP) 2024年10月 625.0 (\$/t) 2024年10月 為替レート(TTS) 144.55 (円/\$)

2024年11月 635.0 (\$/t) 2024年11月 米国産物流経費 105.00 (\$/t)

2ヶ月平均 630.0 (\$/t) 2024年11月 輸送運賃 8,700 (円/t)

米国産原料価格(MB) 2024年10月 340.0 (\$/t) ※JGE 中東フレート

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 630.0 \times 144.55 \times 0.7 + (340.0 + 105.00) \times 144.55 \times 0.3 + 8,700 \\ &\doteq 91,740 \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

原料価格変動額(100円未満切り捨て) = 実績平均原料価格 - 基準平均原料価格

今月の原料価格変動額 = 91,740 - 95,670 = -3,930 → -3,900 円

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.210円調整いたします。

$$\frac{0.21}{100} \times \frac{-3900}{100} \times 110\% = -9.0090 \doteq -9.01 \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準単位料金に従量料金単価調整額を加算して従量料金単価とします。

ただし基本料金につきましては変更ありません。

5. 法吉団地の料金表(料金は全て税込表示)

法吉団地

適用料金表	基本料金(円)	基準単位料金(円)	調整後従量料金単価(円)
A群 0.0~8.0m ³	896.50	618.69	609.68
B群 8.1~30.0m ³	1,705.00	517.62	508.61
C群 30.1m ³ 以上	4,400.08	427.77	418.76

法吉団地のお客様各位

2025年1月 検針分のガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2024年8月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

① 基準平均原料価格 95,670 (円/t) (供給約款より)

② 実績平均原料価格 98,680 (円/t)

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP)	2024年11月	635.0 (\$/t)	2024年11月	為替レート(TTS)	150.69 (円/\$)
	2024年12月	635.0 (\$/t)	2024年12月	米国産物流経費	105.00 (\$/t)
	2ヶ月平均	635.0 (\$/t)	2024年12月	輸送運賃	8,600 (円/t)
米国産原料価格(MB)	2024年11月	406.0 (\$/t)		※JGE 中東フレート	

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 635.0 \times 150.69 \times 0.7 + (406.0 + 105.00) \times 150.69 \times 0.3 + 8,600 \\ &\doteq \mathbf{98,680} \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

原料価格変動額(100円未満切り捨て) = 実績平均原料価格 - 基準平均原料価格

今月の原料価格変動額 = 98,680 - 95,670 = 3,010 → 3,000 円

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.210円調整いたします。

$$\frac{0.21}{100} \times \frac{3000}{100} \times 110\% = 6.9300 \doteq \mathbf{6.93} \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準単位料金に従量料金単価調整額を加算して従量料金単価とします。

ただし基本料金につきましては変更ありません。

5. 法吉団地の料金表(料金は全て税込表示)

法吉団地

適用料金表	基本料金(円)	基準単位料金(円)	調整後従量料金単価(円)
A群 0.0~8.0m ³	896.50	618.69	625.62
B群 8.1~30.0m ³	1,705.00	517.62	524.55
C群 30.1m ³ 以上	4,400.08	427.77	434.70

法吉団地のお客様各位

2025年2月 検針分のガス料金のお知らせ

日頃から弊社のガスをご利用いただきまして厚くお礼申し上げます。
さて、原料費調整制度(2024年8月より改定)に基づき、従量料金単価を調整させていただきます。

1. 原料費調整額の算定に用いる原料価格

- ① 基準平均原料価格 95,670 (円/t) (供給約款より)
② 実績平均原料価格 101,430 (円/t)

【実績平均原料価格の算定根拠】

中東産原料価格(CP)	2024年12月	635.0 (\$/t)	2024年12月	為替レート(TTS)	154.85 (円/\$)
	2025年1月	625.0 (\$/t)	2025年1月	米国産物流経費	105.00 (\$/t)
	2ヶ月平均	630.0 (\$/t)	2025年1月	輸送運賃	8,800 (円/t)
米国産原料価格(MB)	2024年12月	419.0 (\$/t)		※JGE 中東フレート	

※中東産原料を7割 米国産原料を3割で算定いたします

$$\begin{aligned} \text{実績平均原料価格} &= \text{CP} \times \text{TTS} \times 0.70 + (\text{MB} + \text{米国産物流経費}) \times \text{TTS} \times 0.30 + \text{輸送運賃} \\ &= 630.0 \times 154.85 \times 0.7 + (419.0 + 105.00) \times 154.85 \times 0.3 + 8,800 \\ &\doteq 101,430 \text{ (円/t)} \end{aligned}$$

2. 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額(100円未満切り捨て)} &= \text{実績平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ \text{今月の原料価格変動額} &= 101,430 - 95,670 = 5,760 \rightarrow 5,700 \text{ 円} \end{aligned}$$

3. 従量料金単価調整額の算定

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1立方メートル(m³)あたり0.210円調整いたします。

$$\frac{0.21}{100} \times \frac{5700}{100} \times 110\% = 13.1670 \doteq 13.16 \text{ 円}$$

4. 調整単位料金の算定

料金表の基準単位料金に従量料金単価調整額を加算して従量料金単価とします。
ただし基本料金につきましては変更ありません。

5. 法吉団地の料金表(料金は全て税込表示)

法吉団地

適用料金表	基本料金(円)	基準単位料金(円)	調整後従量料金単価(円)
A群 0.0~8.0m ³	896.50	618.69	631.85
B群 8.1~30.0m ³	1,705.00	517.62	530.78
C群 30.1m ³ 以上	4,400.08	427.77	440.93

2024年8月改定